

東北森林管理局入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日：平成30年7月4日)

開催日及び場所		平成30年6月26日(火) 東北森林管理局2階大会議室		
委員		柴田 一宏(弁護士) 河野 隆治(公認会計士) 小川 浩義(秋田魁新報社 編集局整理部長)		
審議対象期間		平成30年1月1日～平成30年3月31日		
審議対象案件		123件 うち、1者応札件数 18件 契約の相手方が公益社団法人等の件数 0件		
抽出案件		28件 うち、1者応札件数 1件 (抽出率 22.8%) (抽出率 3.6%) 契約の相手方が公益社団法人等の件数 0件 (抽出率 -%)		
抽出案件内訳	工事	一般競争	9件 うち、1者応札件数 0件 契約の相手方が公益社団法人等の件数 0件	
		指名競争	公募型指名競争	該当なし
			工事希望型競争	該当なし
			その他の指名競争	該当なし
		随意契約	0件	
	測量・建設コンサルタント等業務	一般競争	5件 うち、1者応札件数 0件 契約の相手方が公益社団法人等の件数 0件	
		指名競争	公募型競争	該当なし
			簡易公募型競争	該当なし
			その他の指名競争	該当なし
		随意契約	公募型プロポーザル	該当なし
			簡易公募型プロポーザル	該当なし
			標準型プロポーザル	該当なし
	その他の随意契約		0件 うち、契約の相手方が公益社団法人等の件数 0件	
	物品・役務等	一般競争	10件 うち、1者応札件数 1件 契約の相手方が公益社団法人等の件数 0件	
		指名競争	該当なし	
		随意契約(企画競争・公募)	該当なし	
随意契約(その他)		4件 うち、契約の相手方が公益社団法人等の件数 0件		
(特記事項)				
		意見・質問	回答等	
		○概要について ①昨年度実施した「その他工事」の落札率が低い内容を分析しているか。	①昨年度実施の「その他工事」は、宿舎等の解体・撤去工事であり、積算にあたっては産業廃棄物の処理経費やトラックによる運搬経費を算入しているが、落札した契約者は、自社で処理施設を持っていたため、安価で落札したと分析している。	

<p>委員からの意見・質問、それに対する回答等</p>	<p>○抽出案件          ①No.47について、倉庫の一部解体とは具体的にどういった状況による工事なのか。          ②No.123について、本業務に要する費用の内訳について教えていただきたい。          ③No.97について、1回目は2者応札しているが、再入札時は1者のみの応札なのか。また、辞退した理由については確認しているか。</p>	<p>①倉庫の一部が民間から借り上げた土地に建っており、相手方との交渉で返地希望があったため、借り上げ部分の解体、整地等を行った。          ②雪崩被害現場における測量等の現地調査や対策工事に向けた図面等の関係図書の作成にかかるものである。          ③再入札時は1者のみの応札である。          なお、理由については、特段確認はしていない。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容          [これらに対し部長が講じた措置]</p>	<p>平成29年度第4四半期について、おおむね適正に行われていたものと判断する。</p>	

事務局：東北森林管理局 企画調整課

(注)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。